

# 人材サイクル構築への挑戦

## ～飯田市の取組から～

2008年2月14日

飯田市長 牧野光朗



文化経済自立都市

## 目 次

### 1. 飯田市における現状と課題認識

- ①飯田市のご紹介      ②深刻化する地域の人材不足      ③地域を支える人材の必要性

### 2. 人材サイクル構築への挑戦(飯田市の取組から)

- ①人材サイクルを実現する統合的アプローチ  
 ②帰ってこられる産業づくり(地域経済活性化プログラム)  
 ③地育力は将来の地域力  
 ④住み続けたいと感じる地域づくり(自治基本条例と地域自治組織)  
 ⑤多様性の保持(統合的アプローチと多様な主体による持続可能性の追求)

### 3. 定住自立圏への3つの視点

- ①圏域をめぐる視点(三河・遠州地域、中京圏との連携)  
 ②地域政策立案への視点(地域マネジメントの重要性、立案する主体)  
 ③人材サイクルを構築するダイナミズムの視点
- ◆人材をストックし再生・新生するダム(1/8)
  - ◆結いターンプロジェクト(2/8)
  - ◆専門家の中長期滞在による支援の必要性(3/8)
  - ◆飯伊地域地場産業振興センター(4/8)
  - ◆「昭和の町」再生から「天龍峡百年再生構想」へ(5/8)
  - ◆地域づくり専門家の長期滞在による支援例(6/8)
  - ◆人材誘導がもたらした自立構造へのダイナミズム(7/8)
  - ◆縮小均衡脱却のための人材のダムづくり(8/8)



曙の飯田市街

# 1. 飯田市における現状と課題認識



文化経済自立都市

## 1-① 飯田市のご紹介

# 日本の尾根を両翼に抱える山都

東西の自然・文化・交通が交わり、人と人が交わる場所。

- 面積 658.76km<sup>2</sup>  
(うち農地面積) 2,421ha
- 人口 107,619人  
(高齢化率) 26.4%
- 世帯数 37,464世帯  
(うち農家世帯) 5,349世帯
- 標高(市役所) 499.02m  
(農地は350mから1,000m)
- 気候  
平均気温 12.7℃  
年間降水量1,142mm



## 1-② 深刻化する地域の人材不足 【1/2】

### 1. 県内トップの人口減少数

◆人口減少の大きい市町村(H12→H17)

順位	市町村	人
1	飯田市	△ 1,961
2	岡谷市	△ 1,708
3	上田市	△ 1,690

出所:平成17年国勢調査結果速報

### 2. 進学率の一層の高まりと都市から帰らない学生

- 高校卒業後、約80%が飯田市を離れ最終的に戻るのは約40%程度

### 3. 地域企業の人材不足

- 県内でも高レベルの有効求人倍率

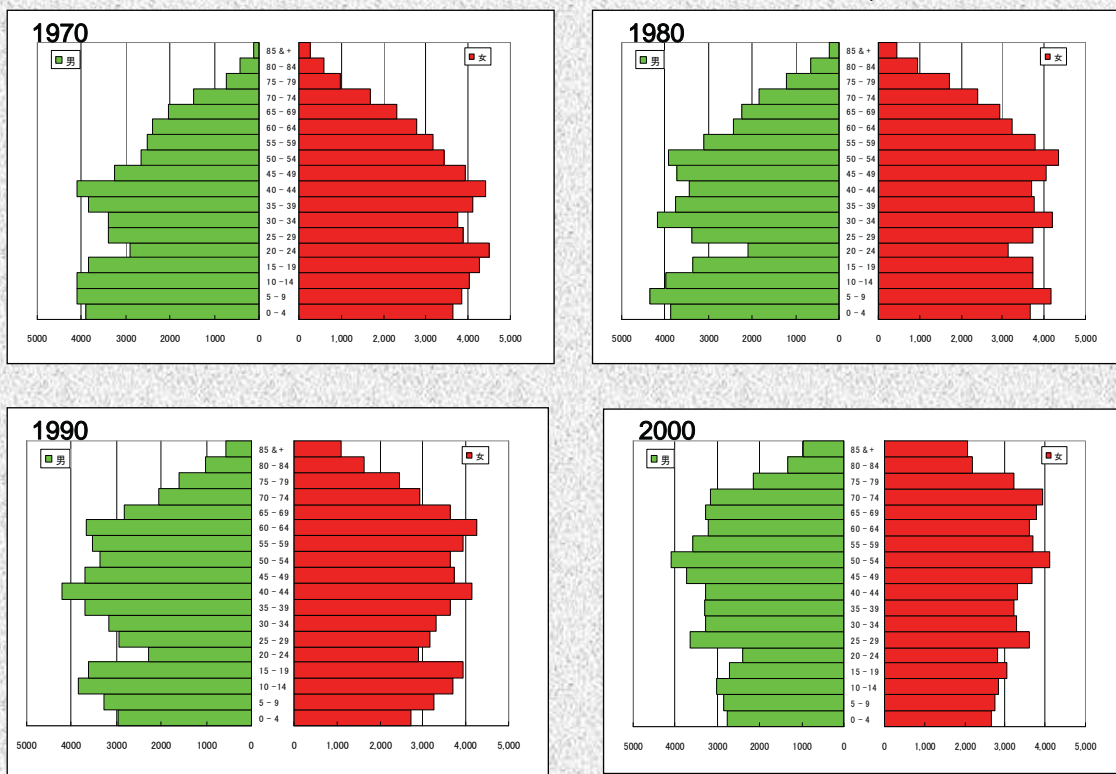
	2005年12月	2006年6月	2006年12月	2007年6月	2007年12月
飯田	1.52	1.18	1.32	1.19	1.31
長野県	1.16	1.20	1.27	1.18	1.10
全国	1.03	1.08	1.08	1.07	0.98

5

4

## 1-② 深刻化する地域の人材不足 【2/2】

飯田市における人口ピラミッドの推移（現市域における人口）

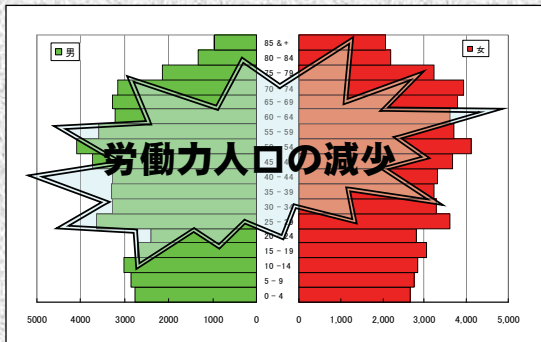


5

## 1-③ 地域を支える人材の必要性

### 地域の多様性を支える スペシャリストが必要

- ☆技術者・研究者
- ☆農業後継者・担い手
- ☆医師、看護師ほか



6



飯田のシンボル「りんご並木」を  
手入れする中学生

## 2. 人材サイクル構築への挑戦

～飯田市の取組から～



文化経済自立都市

7

## 2-① 人材サイクルを実現する統合的アプローチ



第5次基本構想の  
人づくり・地域づくり・産業づくりが進むと……

地域自治区の始動・自治基本条例の精神



住み続けたいと感じる  
地域づくり

帰ってこられる  
産業づくり

帰ってきたいと考える  
人づくり

地域経済活性化プログラム

地育力向上連携システム推進計画

持続可能な地域社会

9

8

## 2-② 帰って来られる産業づくり

### 地域経済活性化プログラムとは？

- 地域の経済自立度を70%にするために産業界、市民、経済団体、行政がスクラムを組んで(地域ぐるみ)実施する事業を具体的に明示。
- 現場主義の徹底により現場の改善から生み出される効果的な施策を立案、実施
- 地域経済活性化プログラムは、産業界、市民を交えた評価、点検を行い、毎年プログラムを見直す。  
(PDCAサイクル)



9

## 2-③ 『地育力』は将来の地域力

～帰ってきたいと考える人づくり～

### 地育力とは・・・

『飯田の資源を活用して、地域の価値と独自性に自身と誇りを持つ人を育む力』



### <地育力における3つの柱>

#### 1. 体験

自然体験・生活体験・交流体験を通じて、「生きる力」や「社会力」を高める

#### 2. キャリア教育

キャリア(職業体験)教育を通じて自らの生き方を考え、将来の夢を実現するための力をつける

#### 3. 人材育成ネットワーク

人材を育む地域の力を高めるための人材育成ネットワークをつくる

10

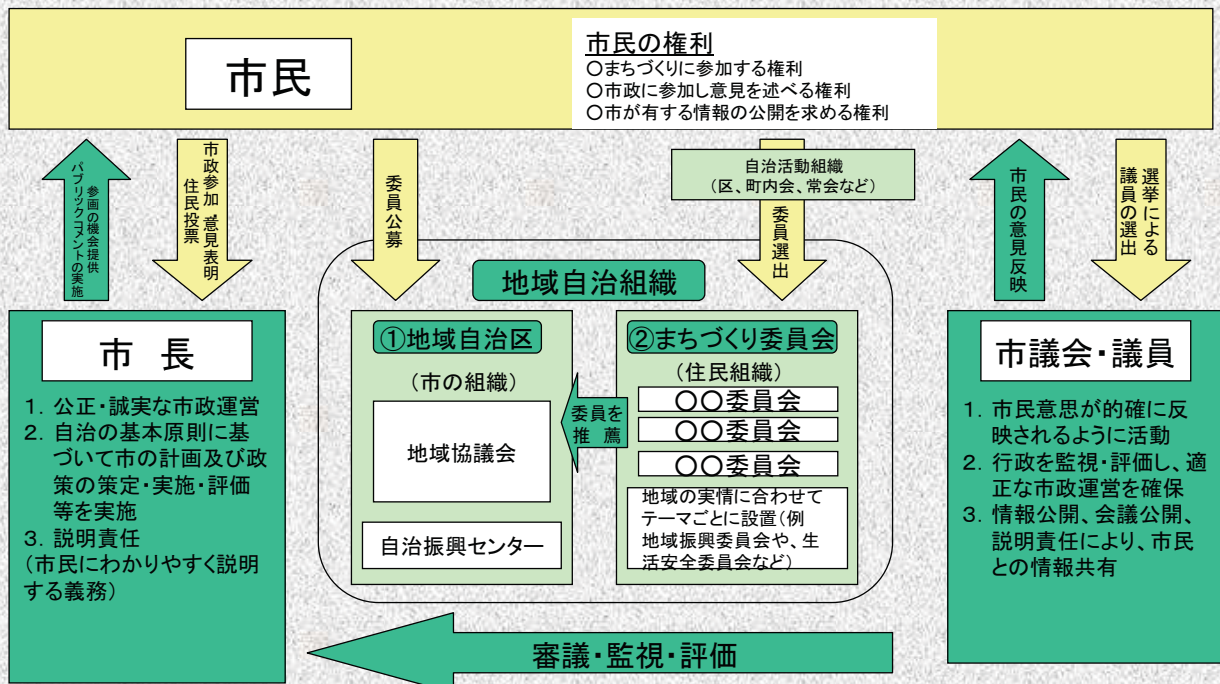
## 2-④ 住み続けたいと感じる地域づくり【1/2】

### 自治基本条例と地域自治組織

～平成19年4月 ムトスの精神を次の時代に～

#### 自治の基本原則

市民主体 情報共有 参加協働



11

## 2-④ 自治基本条例と地域自治組織 【2/2】

### 平成19年度からスタートした新しい市政の枠組み

- 自治基本条例
  - 全国でも希な議会を中心とした自治基本条例策定
- 第5次基本構想・基本計画
  - 「多様な主体」の目標数値設定
  - 将来都市像:「**住み続けたいまち 住んでみたいまち 飯田**  
**人も自然も輝く文化経済自立都市**」
- 行財政改革大綱・集中プラン
  - 市民と共に進める行政経営
- 土地利用計画
  - 市民参加による計画策定、住民協定による景観形成
- 地域自治組織
  - 旧市内18地区の自治会を中心にそれぞれ新組織を立ち上げ

→ 共通するキーワードは「多様な主体(市民参画)」<sup>13</sup>

12

## 2-⑤ 多様性の保持～統合的アプローチと多様な主体による持続可能性の追求～



14

13



～つながってく。～  
世界人形劇フェスティバル  
いいだ人形劇フェスタ2008

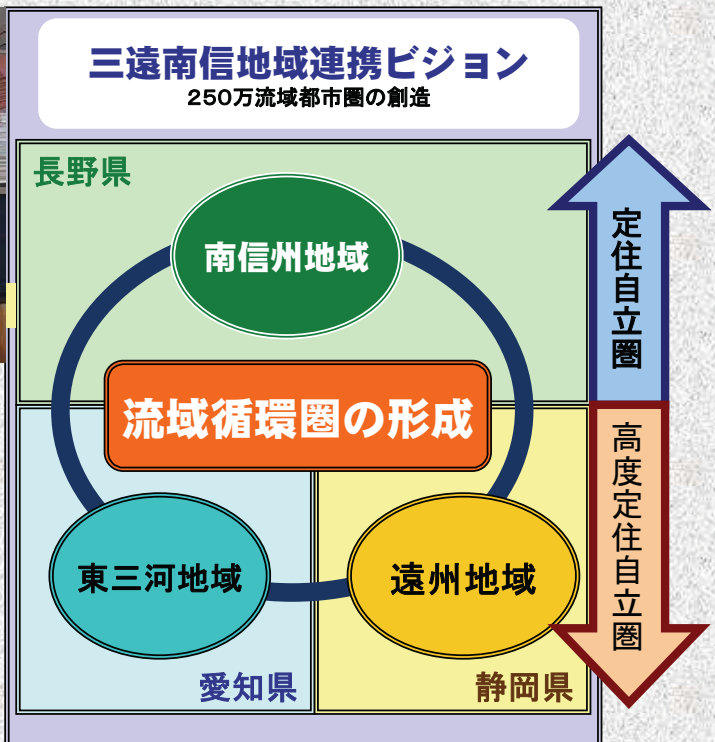
### 3. 定住自立圏への3つの視点



文化経済自立都市

#### 3-① 圏域をめぐる視点(三河・遠州地域、中京圏との連携)

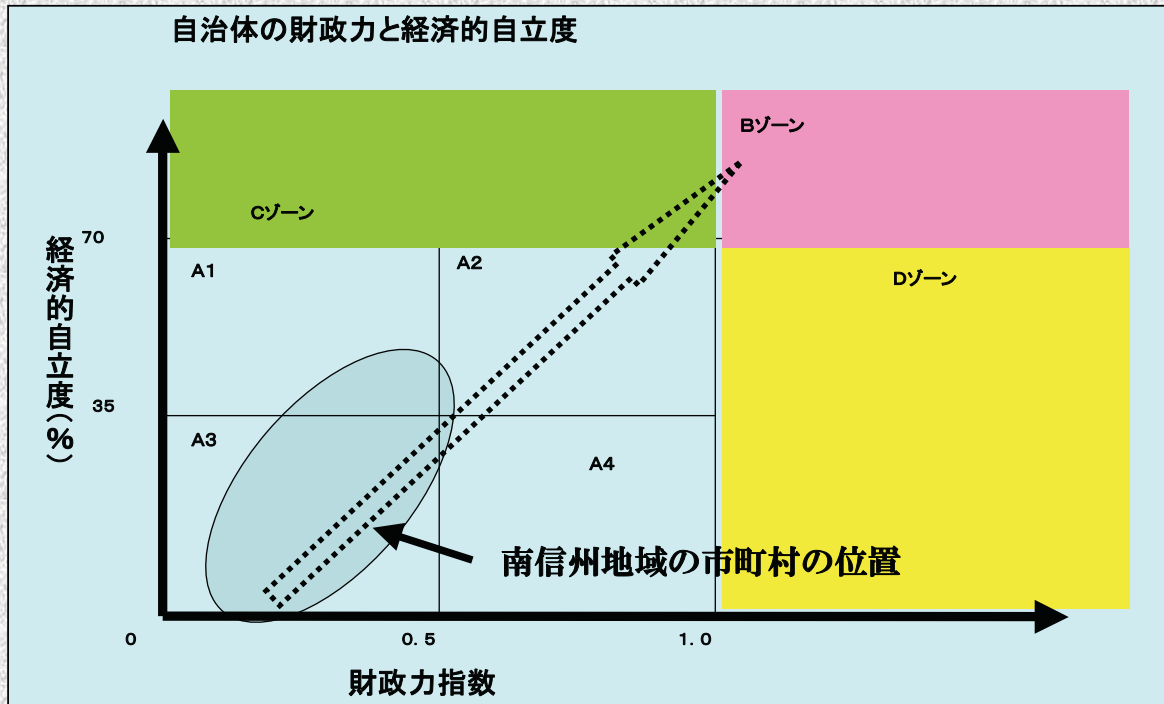
～定住圏・高度定住圏への視点～





### 3-② 地域政策立案への視点【1/2】

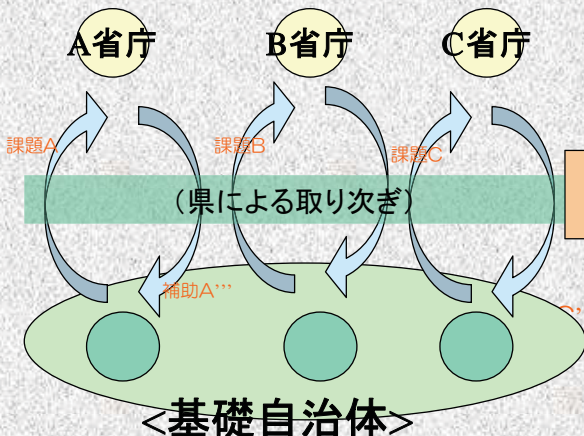
#### 地域経営(マネジメント)の重要性(立ち位置と方向性の把握)



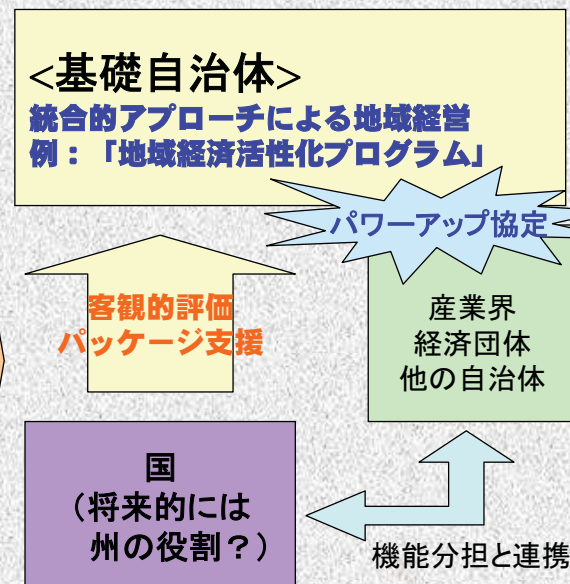
### 3-② 地域政策立案への視点(立案する主体)【2/2】

これまでは...国  
縦割り行政の限界

- ・自治体職員が担当分野別に地域課題を切り出し国へ補助申請
- ・補助要項に合わせた施策づくりを行うため、不必要なものを行うことになる一方、必要なものが抜け落ちるケースが多い。



これからは...基礎自治体  
地域の自立的成長を促す仕組みづくり  
→ 人材誘導を促す支援が必要



3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【1/8】



人材をストックし再生・新生するダム



若者を都市に供給

人材ダムが無ければ、人はどんどん流れ出してしまう

どれほど良い人材が来ても、定着できない

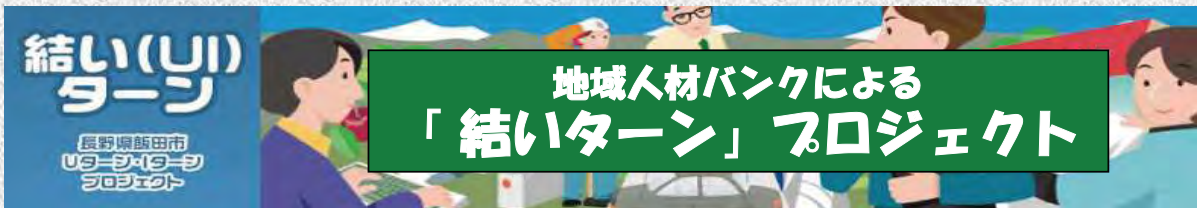
育った人材を田舎に還元

Uターン者

Uターン者



3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【2/8】



人材獲得

地域魅力PR

UJIターン推進

ミニジョブカフェ



地域人材バンク  
(キャリア・デザイン室)

マッチング

地域  
企業群  
産業界

飯田・南信州地域  
豊かなライフスタイルの提供

インキュベートの  
仕組みづくり



3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【3/8】

専門家の中長期滞在による支援の必要性

～ダイナミズムをおこす布石として～

	短期単発的 関与	長期継続的 関与
地域内の多様な主体	—	有
地域外の専門家	有	少ない

ゆえに地域にダイナミズムが  
なかなか起きにくい

3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【4/8】

飯伊地域地場産業振興センター

～地域のものづくりの明日を拓く中心組織として～



産業振興センター飯田

～飯田独自の事業展開～

- ◆ 地域産業振興事業
- ◆ 産業技術大学
- ◆ ビジネスネットワーク支援センター
- ◆ 工業技術センター(各種試験・技術相談)
- ◆ EMCセンター(電磁波防止技術関連)
- ◆ 地場産品紹介、販売

専門的な人材の長期的な関わり  
によるダイナミズムの創出

松島クラスターマネージャー



航空宇宙産業への挑戦



産業技術大学の活性化

### 3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【5/8】

#### 「昭和の町」再生から「天龍峡百年再生構想」へ ～地域再生マネージャーによる再生プロジェクト～



豊後高田市・商工会議所・観光まちづくり株  
とのパワーアップ協定

#### パワーアップ協定によるまちづくり ～新たな協力関係の創造～

- ◆人材交流、人材育成、情報提供、助言
- ◆商工会議所の相互連携
- ◆まちづくり会社、観光公社の相互交流

専門的な人材の長期的な関わり  
によるダイナミズムの創出

金谷地域再生マネージャー



現在の天龍峡

天龍峡100年再生プロジェクト



百年前の天龍峡

### 3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【6/8】

#### 地域づくり専門家の長期滞在による国際的支援例 (現代における「お雇い外国人」)

～ドイツ・ウルム市との連携による都市計画専門家の招聘～

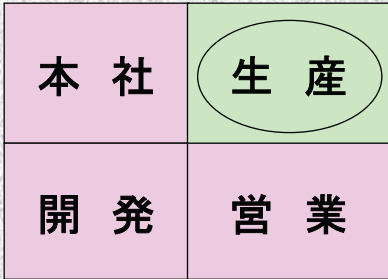


- 日独地域国際化サミット  
2006.10(飯田)/2007.9(ウルム)
- 職員人事交流  
2007.6～12(ウルム市職員招聘)  
2008.6～12(飯田市職員派遣)

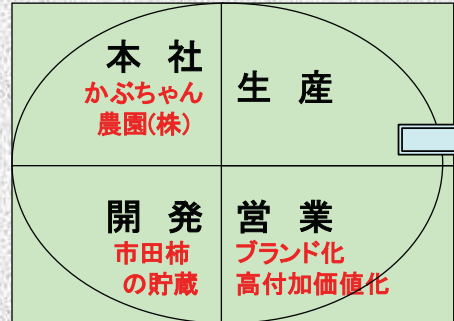
3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【7/8】

人材誘導がもたらした自立構造へのダイナミズム

農家等の現状(依存体質)



目標(自立構造)

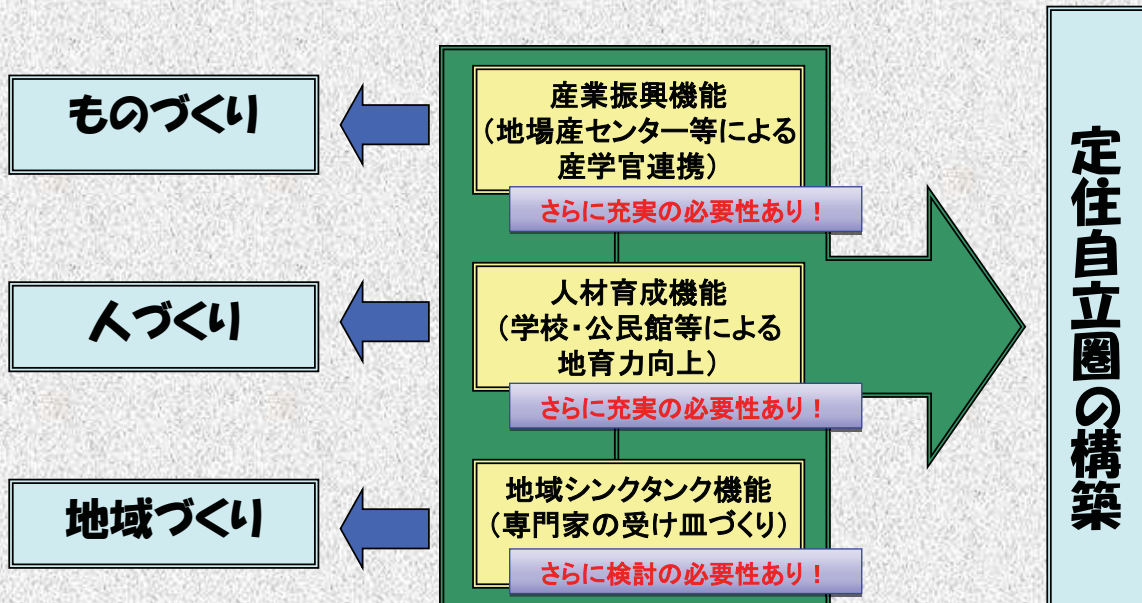


市場ニーズに見合った  
生産体制構築が課題

3-③ 人材サイクルを構築するダイナミズムの視点 【8/8】

縮小均衡から脱却するための「人材のダムづくり」

~「偶然・単発・ハコモノ」から必然・継続的な仕組みづくり=「ダイナミズムの起点」づくりへ~



ダイナミズムの起点 = 人材のダム

『飯田の町に寄す』

岸田国士

飯田 美しき町

山近く水にのぞみ

空あかるく

風にほやかなる町

飯田 静かなる町

人みな言葉やわらかに

物音ちまたにたたず

肅然として

古城の如く 丘に立つ町

飯田 ゆたかなる町

財に貧富あれども

身に貴賤ありとおぼへず

一什一器かりそめになく

老若男女みなそれぞれの

詩と哲学とをもつ町

ご静聴ありがとうございました。



文化経済自立都市

26

資料3

## 平成の合併進展後の 市町村と広域行政圏の現状